

〒701-0304 都窪郡早島町早島4066
TEL.086-482-1121

発行日／平成28年6月
発行所／独立行政法人国立病院機構
南岡山医療センター
責任者／宗田 良

そよかぜ

2016年6月 Vol.21

春号

南岡山医療センター

病院の理念

私たちは
「ゆるぎない信頼、心からの満足」
をしていただける病院を目指します。
人としての尊厳を重視した上で専門医療(国
の定める政策医療)に誇りを持ち、地域の
皆様が安心して心身ともに癒される医療を
受けていただけるよう全力を尽くします。

CONTENTS

平成27年度結核診療連携拠点病院研修会開催	2
新任者挨拶	3
職場紹介—栄養管理室	4・5
都窪胸部疾患・地域連携懇話会を開催して	6
ボランティア感謝状贈呈式	6

平成27年度 結核診療連携拠点病院研修会開催



平成28年2月4日（木曜日）、岡山コンベンションセンターにて平成27年度結核拠点病院研修会が開催され、県下から計238名にのぼる多数の方々の参加がありました。今回は従来の講演会形式から趣向を変えて、「結核の診断の遅れをなくすために」というテーマに沿った2部構成のパネルディスカッションとし、医師、看護師、保健師それぞれの立場から、現在の結核診療における問題点を討論いたしました。

結核は昔と比べ格段に患者数が減少していますが、依然として高齢者を中心に新規患者が少なからずみられ、特に最近では高齢者の集団感染事例が全国的にも問題となっています。超高齢化社会を迎えて、病院での入院診療はもちろんのこと、施設入所、デイサービス、ショートステイなど高齢者の方々の集団生活の場が多様化しており、いかにして結核感染を見逃すことなく院内感染・集団感染を防いでいくかは大変重要な課題です。また、医療に携わる私たちにとっても自らの健康管理を行い、感染拡大を起こさないためにも結核に関する正しい知識と適切な感染予防は不可欠です。

以上の観点から、岡山県で実際に起こった集団感染事例をもとに、第1部では川崎医科大学附属川崎病院の沖本二郎先生より日常診療における結核診断のポイントをあげていただき、倉敷市保健所の花田愛子保健師から高齢者施設での結核健診の重要性についてアンケートをもとにディスカッションしていただきました。また、第2部では、医療・介護施設における健康管理をテーマに、QFT、T-SPOTなどのIGRA検査の有用性と注意点に関して健康づくり財団附属病院西井研治院長より具体例を挙げて説明があり、当院の形山優子

感染管理認定看護師から外来トリアージ・感染予防対策のポイントを、また備前保健所の森本ゆかり保健師からは接触者健診の実際における問題点を指摘していただき、最後にパネリスト全員で今後の結核診療の方向性について意見交換を行いました。

その中で、高齢者の結核診療においては医療・介護現場や行政を含めた幅広い職種による地域全体での取り組みが重要であること、また当院の地域連携室逸見恵子看護師より現在拠点病院で行っている結核相談・技術支援センター事業の実績報告を受けて、今後さらに相談事業を展開していく必要があることなどを確認して研修会を終了いたしました。

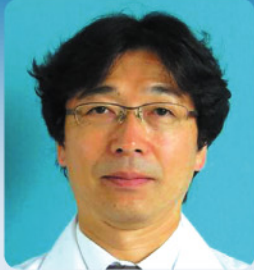
内容が多岐に亘ったため聊か時間が不足気味でしたが、最後まで熱心にご参加いただき、大変有意義な研修会になったことを感謝いたしております。

今後とも引き続き結核診療拠点病院として、地域の皆様に役立つ研修を行っていきたく存じます。

研修Ⅰ 座長 岡山県健康づくり財団附属病院院長
「一般医療機関におけるDOTSへの取組」
倉敷中央病院薬部部長
「結核患者への院内DOTSと結核医療相談技術支援センターの活用について」
国立病院機構岡山医療センター呼吸器アレルギー内科部長 河田典子先生



新任のご挨拶



統括診療部長
谷本 安

このたび2年半余りの臨床研究部長職を辞し、統括診療部長を拝命しました。臨床研究部長の最重要職務は臨床研究部の活性化でした。決して満足できる成果とは言えませんでした。就任から100ポイント以上業績をアップすることができました。何より若手医師に、当院で研修すると入局先の大学を上回る臨床研究業績が獲得できるとの口コミ評価につながったことが収穫でした。

統括診療部長は、患者様で賑わう病院にできるかどうか最大の使命とっております。この達成には、only oneやnumber oneの分野で活躍したい・活躍できる人材を確保すること、地域における病院の生き残りをかけて医療介護連携に積極的に参加することが必要と考えます。これまでの人とのつながりを大切に、これからさらに人とのつながりを増やして注力する所存です。

患者様に信頼され地域に貢献できる病院を目指すために、宗田院長のもとに職員の皆様と共に頑張っていくしますので、どうぞよろしくお願い致します。



事務部長
西平 勝美

この度、4月1日付で徳山中央病院（JCHO）から転勤して来ました事務部長の西平勝美です。当院には平成10年から4年間お世話になり、今回2回目の赴任となります。皆様どうかよろしく申し上げます。前回とは違って建替え後の素晴らしい環境で働けることを嬉しく思っています。とはいえ、当院は施設整備後の減価償却費の増加でここ数年赤字の状況です。元々が療養所で政策医療中心の医療を実施してきていますが、やはり28年度の病院目標にあるように黒字病院を目指す必要があります。良い医療を提供する為には健全な財政基盤を維持していくことが必須条件です。専門性を持った地域に開かれた病院を全員で目指していきましょう。

また、今の医療を取り巻く環境は非常に厳しいもので、2025年問題に対応した地域医療構想をどう乗り切るかは当院の今後を左右する非常に重要な問題です。このような大切なときに南岡山医療センターの一員となれたことを幸せと思い精一杯頑張っていきたいと思っていますのでどうかよろしく申し上げます。



看護部長
井原 光枝

この度、NHO賀茂精神医療センターから転勤してまいりました。施設も新しくなり自然豊かなこの素晴らしい環境の中で仕事ができることをうれしく思うと同時に身の引き締まる思いであります。当院の理念「ゆるぎない信頼、心からの満足」のもと、私が大切にしていることは、その人らしさを尊重し「生きる力」を支え、その人らしい生活が実現できるよう支援することです。その中で幅広い視野と心豊かな感性を持ち、個々の患者の内面とじっくり向き合い、より専門性の高い看護を提供してほしいと考えています。

その看護を実現するには、『職員間で何でも言い合える関係』を構築し、先輩と後輩が共に学び合う“共育”を大切に、やりがいのある看護を奨励する職場風土が根付いていくことが重要であると思っています。そして組織全体が同じ目標に向かって連携をとりながら進めていくことができるよう看護部長として“最善をつくす”ことを常に大切に、皆さんと一緒に頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



呼吸器・アレルギー内科
大上 康広

平成28年4月1日より南岡山医療センター呼吸器・アレルギー内科で勤務することになりました大上康広と申します。長野県の信州大学を卒業後、呼吸器外科として働いておりました。手術内容は鏡視下手術（胸腔鏡補助下肺切除術）をメインに行っておりました。今後は外科的な視点も含めながら包括的に治療を行ってまいります。

さて南岡山医療センターには様々な疾患をお持ちの方が来院されております。呼吸器に関しては結核や悪性腫瘍を含め、喘息、肺炎、慢性呼吸不全など多岐に渡ります。当院ではその方に応じた治療を行っており、私も皆様の健康のサポートができるように力を尽くすつもりです。何かお困りのことがあれば気兼ねなくご相談ください。まだ若輩の身ではありますがどうかよろしくお願い致します。

栄養管理室は、入院患者さまに安全で安心して食べていただける食事の提供を行う給食管理業務と、入院中の患者さまの栄養者さまを対象として栄養指導を行う栄養管理業務を主な業務としています。

栄養管理室のメンバーは、栄養管理室長1名をはじめ、管理栄養士3名、事務助手1名、調理師2名、給食委託職員27名でまた、NSTをはじめ呼吸ケアチーム、がんケアチーム等のチーム医療の一員として患者さまをサポートし栄養管理のエキスパートです。

給食管理業務

大量調理施設衛生管理マニュアルに基づき、徹底した衛生管理のもとで調理業務を行っています。

食品の流れと人の動線や配置は一方通行もしくは固定になっており、調理前の食品と調理後の食品が同じ場所に存在しない調理室の仕組みになっています。各業者から納品された食材を洗浄、カットする職員、調理担当、患者さまが食べられた食器を洗う職員といったように、それぞれ携わる内容によって職員は固定配置することで衛生管理を徹底して行っています。

1 検収室

2 冷蔵・冷凍庫室

3 食品庫

4 下処理

5 調理スペース

6 盛付けスペース

7 配膳車室

8 各病棟、患者さまへ

9 食器洗浄室

★ 事務室

ココの事務室内の窓から調理室内が見えるようになっています

食品庫から調理室への食品の移動は、ココの窓から出すようになっています

これがパルスル-冷蔵庫です。下処理室に入らなくても調理室側から食材が取れるようになっています

7 温冷配膳車

患者サービスの一環として、選択食、セレクト食やワゴンサービス等も行っています。



ワゴンサービスは、味噌汁やスープ等を、直接患者さまのベッドサイドへ行って、その場でお注ぎしているサービスです。栄養士と調理師がペアになり、患者さまのご様子をうかがい会話しながらコミュニケーションが出来るものになっています。調理師の顔が見える唯一の患者サービスとなっており、調理師のモチベーションに繋がっています。

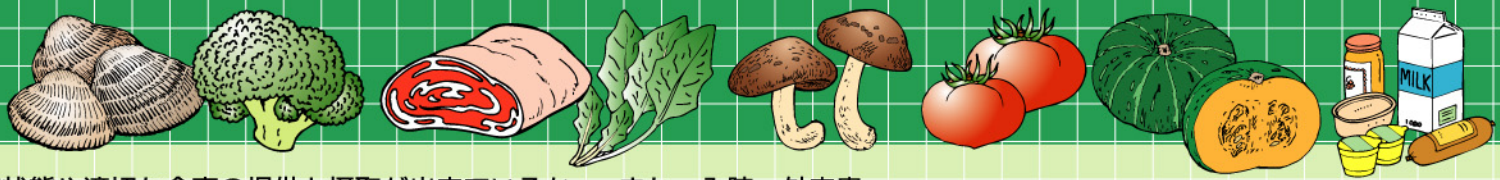
セレクト食とは、ちょっとだけ贅沢な病院食のことです。500円のご負担は頂きますが、2名の調理師が献立立案から調理、そして患者さまの元までお持ちして、おもてなしの心を感じていただく...というものになっています。常食を食べている方、若しくは糖尿病食を食べておられる方を対象として実施しており、大変喜んでいただいています。



病院調理師(2名)



患者さまに、
おいしい食事



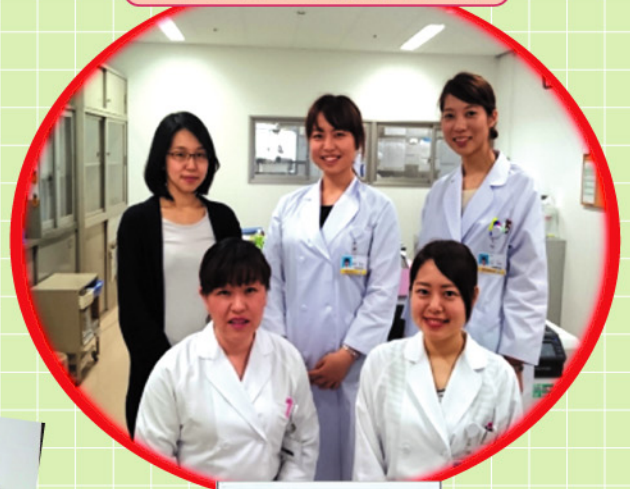
養状態や適切な食事の提供と摂取が来ているか、また、入院・外来患

構成され、日々の業務を遂行しています。
スパートとして日々、切磋琢磨しています。

栄養食事指導(栄養管理業務)

医師の指示により、患者さま1人ひとりにあった栄養食事指導を行っています。
管理栄養士は患者さまとの信頼関係を限られた時間に築けるよう、コミュニケーションをとることを第一に考えています。
家族構成や生活習慣、食習慣や嗜好を細かく聞きながら、より無理なく長期間継続できる食医療法の提案に努めています。

管理栄養士・事務職員(5名)



栄養食事指導では、少しでも患者さまが分かりやすいように、実際の食品と同じ大きさ、重さのフードモデルを使って、目で見ても手で触っていただきながら、出来るだけ家庭と同じような状況にできるように心がけています。



給食委託職員(24名)



病院食を食べてみませんか?・・・病院食体験!!

栄養食事指導は受けてみたけれど、実際の味付けってどんなもん? 今、自分が家で食べている量であっているの? 妻や嫁が料理しているから、なかなか薄くして、量を少なく(多く)してって、具体的に説明出来ないなあ・・・なんて、悩みは尽きません。
そこで、この「病院食体験」です。家族になんて説明しようか、迷う前に一度、病院食をご家族で食べてみてください。食事療法をするのが調理担当者以外であれば、いくら言葉で説明しても、その味付けや量は分かりません。しかし、病院食を調理担当者やご家族と一緒に食べて頂くことで、食事療法への理解が深くなり、一緒に頑張ろう!という気持ちになれます。患者である本人だけでなく、家族も一緒にしなければ、食事療法は継続できません。
ぜひ、ご本人、ご家族も一緒に病院の食事をお試してみてください。
体験食・・・1食500円をご負担いただきます。

安心して安全に食べて頂ける作りをしています。

都窪胸部疾患・地域連携懇話会を開催して



昨年末から開始いたしました都窪胸部疾患・地域連携懇話会の第2回を3月2日（水）、第3回を6月1日（水）に開催いたしました。第2回は都窪医師会内の13医療機関20名、第3回は11医療機関14名の参加者を迎え盛会のうちに終えることができました。本懇話会は都窪医師会内の先生方との顔の見える連携の構築を目指して発足いたしました。そのため懇話会の内容としては御紹介していただいた症例のその後の経過や、得られた教訓を共有することを目指した紹介症例報告。

診療所の先生方の日常診療中に困ってる症例の対策を探る相談症例検討。それぞれの病院・診療所の近況報告や得意分野の紹介を行う病院紹介。呼吸器疾患に関する教育講演など参加していただいた先生方の明日の日常診療に役立つ種々の試みを盛り込むよう努力いたしております。今後も3、6、9、12月の第一水曜日に開催する予定ですので、ご興味のある方並びに呼吸器疾患で相談したい症例をお持ちの方のご参加をこころよりお待ちしております。

呼吸器アレルギー内科 濱田 昇

ボランティア感謝状贈呈式

平成28年3月10日に平成27年度ボランティア感謝状贈呈式及び懇談会を開催しました。

当院においては、障害児(者)病棟での音楽活動、本の読み聞かせ、話し相手、縫製作業等、総合案内での活動、敷地内の草刈り作業等の幅広いご支援をいただいております。当日は、8団体、2個人の出席があり、今年度は倉敷東ライオンズクラブやグランドオープン式典・記念イベントで演奏していただいた早島イ草太鼓、早島町立早島中学校プラスバンド部の方々も新たに参加してくださいました。贈呈式後には、懇談会も行われ、各団体、個人から活動内容の紹介や当院に対する要望、近況報告など様々なご意見をいただきました。今後のボランティア活動に活かしていきたいと思っております。

ボランティア感謝状贈呈式出席団体・個人

早島町婦人会 早島町愛育委員会
 桜山会 つくし病棟家族会
 倉敷アカデミーアンサンブル
 倉敷東ライオンズクラブ 早島イ草太鼓
 早島町立早島中学校プラスバンド部
 大嶋様 上田様



独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター

〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島4066
 電話 (086) 482-1121 (代表)
 F A X (086) 482-3883
<http://www.sokayama.jp/>

